

第23回健康セミナー開催

「加齢に伴うシニアの身体ケアについて」

9月19日(木)としま産業振興プラザ(6F)で健康セミナーが開催されました。

講師は寺西 新 池袋保健所長です。

講演の内容は、以下の通りです。

元気！ながさきの会 健康セミナー



2024年 9月 19日

池袋保健所長

寺西 新

保健所は何をするところ

国は、すべての生活面について
社会福祉、社会保障及び公衆衛生の
向上及び増進に努めなければならない。

憲法25条(生存権)第2項

保健所法

昭和12年(1937年)に結核撲滅と母子保健の向上を目的として制定された。国の健康指導相談の機関として保健所が設置され、地方において保健上必要な指導を行う所と規定された。

昭和22(1947)年に制定された新しい保健所法の下で、健康相談や保健指導のほか、医事、薬事、食品衛生、環境衛生など多岐にわたる行政機能を有し地域における公衆衛生の向上及び増進を図るために中心機関として位置付けられた。

地域保健法

「保健所法」が、平成6年(1994年)に改定され、平成9年(1997年)に全面的に施行された法律が「地域保健法」。

第五条

- 保健所は、
* 都道府県
* 地方自治法の指定都市
* 地方自治法の中核市
* 政令で定める市
* 特別区
が設置する。

地域保健法

第六条

保健所は、次に掲げる事項につき、企画、調整、指導及びこれらに必要な事業を行う。

- 一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項
- 二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項
- 三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項
- 四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項
- 五 医事及び薬事に関する事項
- 六 保健師に関する事項
- 七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項
- 八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項
- 九 歯科保健に関する事項
- 十 精神保健に関する事項
- 十一 治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項
- 十二 感染症その他の疾病的予防に関する事項
- 十三 衛生上の試験及び検査に関する事項
- 十四 その他地域住民の健康の保持及び増進に関する事項

地域保健法

第十八条

市町村は、

- 1 市町村保健センターを設置することができる。
- 2 市町村保健センターは、住民に対し、
健康相談、保健指導及び健康診査その他地域保健に関し必要な事業を行ふことを目的とする施設とする。

図14 死因別にみた死亡率100年の年次推移(明治32年～平成10年)

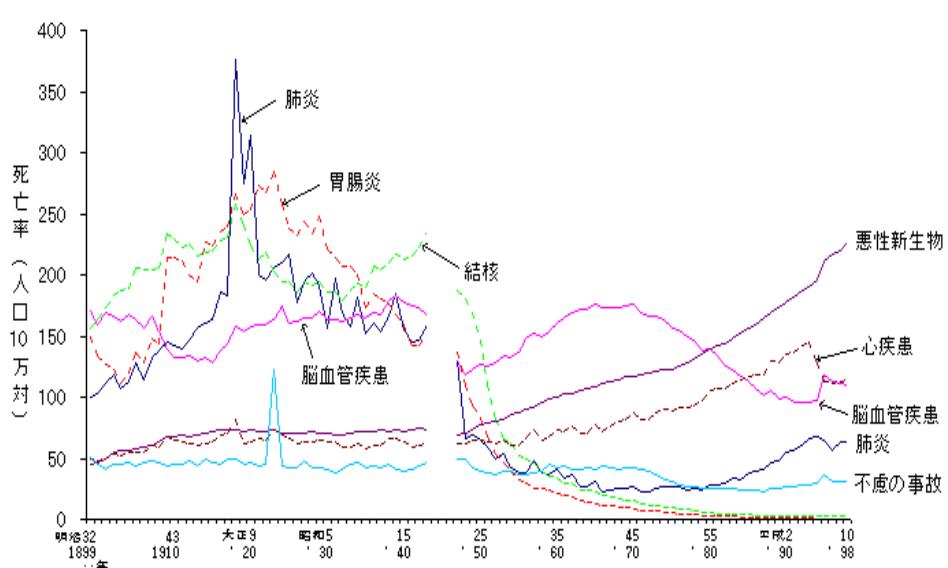
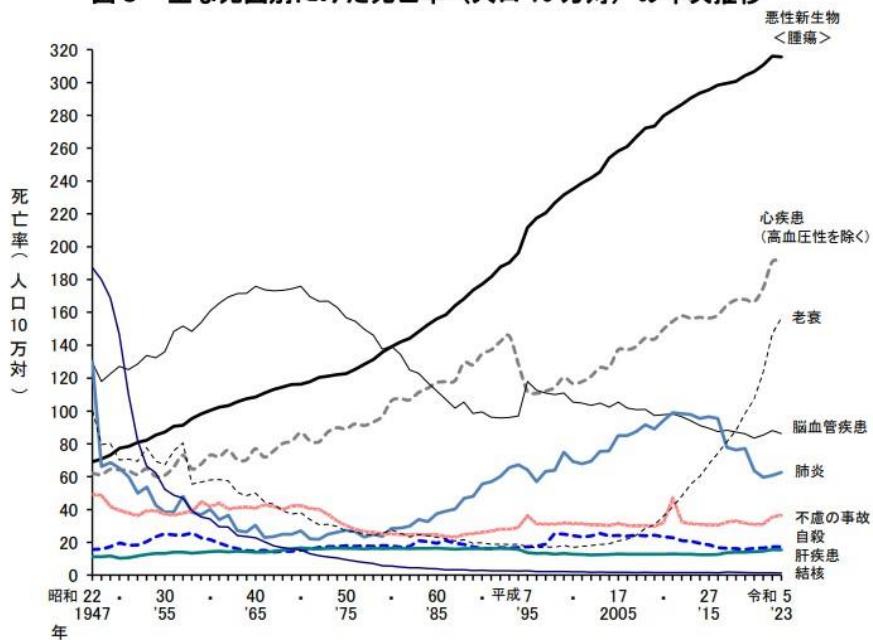
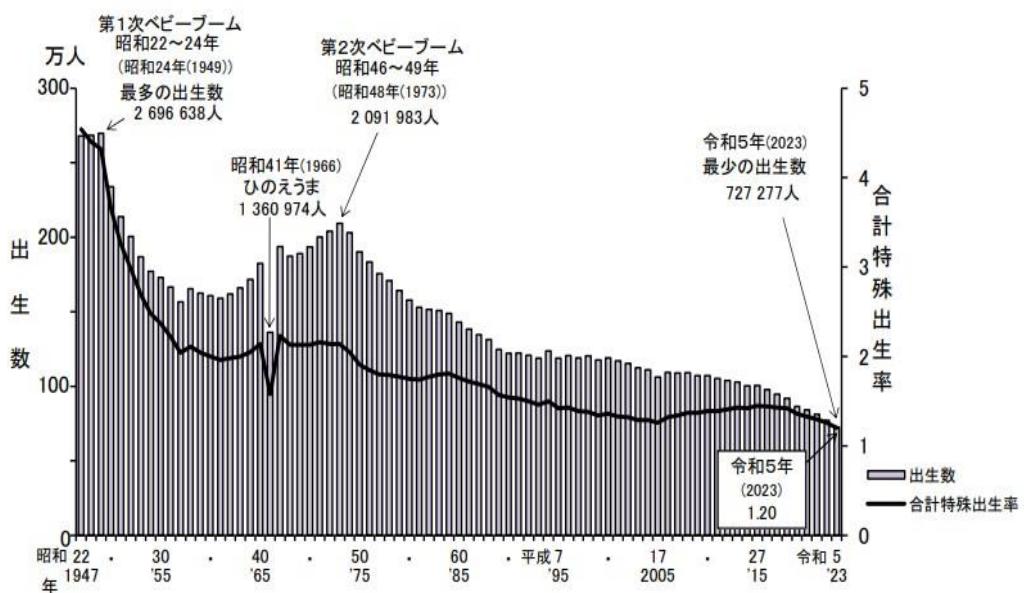


図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1) 平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。
 2) 平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検査書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
 3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主要な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。
 4) 平成29年の「肺炎」の低下の主要な要因は、ICD-10（2013年版）（平29年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。

図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移



日本の百寿者

107歳103日

昇地 三郎(しょうち さぶろう、1906年(明治39年)8月16日 – 2013年(平成25年)11月27日)は、教育学・心理学・精神医学が専門。日本初の知的障害児通園施設しいのみ学園を設立、運営した。

100歳を期して世界一周講演旅行を始め、以後毎年続けている。

105歳287日

日野原 重明(ひのはら しげあき、1911年(明治44年)10月4日 – 2017年(平成29年)7月18日)は、医師、医学博士(京都帝国大学)、聖路加国際病院名誉院長。

1996年、私は「生活習慣病」という言葉を世の中に広めました。これまで、糖尿病や高血圧などは「成人病」と呼ばれていました。私はそれに疑問を持っていました。生活習慣が病気の大きな原因になっていたからです。(小学生への「いのちの授業」から)

生活習慣病 Lifestyle Disease 非感染性疾患(Non-Communicable Diseases, NCDs)

WHOファクトシート 2023年09月16日

* 非感染性疾患 (NCDs) によって毎年 4100 万人が亡くなっています。それは世界全体の死亡者数の 74 % に相当します。

* 心血管疾患はNCDによる死亡の大部分、すなわち年間 1790 万人を占め、がん (930 万人) 、慢性呼吸器疾患 (410 万人) 、糖尿病 (200 万人) 、糖尿病による腎臓病死亡を含む) がこれに続きます。

* 喫煙、運動不足、アルコールの有害な摂取、不健康的な食生活、大気汚染などは、すべてNCDによる死亡リスクを増大させます。

* NCDの発見、スクリーニングおよび治療は、緩和ケアと同様に、NCDへの対応の重要な要素です。

(前田)